

産業の発達と村の自治

今日の問い

室町時代、産業はどのように発達し、村の人々はどのように力を合わせたのだろう。

左の問いに答えるつもりで、右のノートの下線に語句を書こう。最後に「まとめ」で今日の問いに答えよう。

問い・キーワード

ノート 下線に語句を書こう

1 産業はどのように発達したか。

二毛作・定期市・座

室町時代には農業の技術が進んで ¹ 二毛作 が広がり、商業も発達して月に6回ほどの ² 定期市 が開かれた。商人や手工業者は ³ 座 をつくり、⁴ 土倉 などの金融業者も現れた。

2 村はどのように自治を行ったか。

惣・寄合・土一揆

農民たちは村ごとに ⁵ 惣 をつくり、⁶ 寄合 で用水やおきてなどを決めた。1428年の ⁷ 正長の土一揆、1485年の ⁸ 山城国一揆、1488年の ⁹ 加賀の一向一揆 のように、団結して立ち上がることもあった。

年表 — この単元のできごと

1428

正長の土一揆が起こる

1485

山城国一揆が起こる

1488

加賀の一向一揆が起こる

まとめ

今日の問いに答えよう。「二毛作」「惣」の2語を使って、2文で書きなさい。

(例)二毛作が広がって収穫量が増え、商業も発達して定期市が開かれた。農民は惣をつくって寄合で村のおきてを決め、土一揆のように団結して立ち上がることもあった。

☐ 二毛作と定期市を説明できる

☐ 惣と寄合のしくみがわかる

☐ 室町時代の一揆を3つ言える

できた

/ 9

